

第1回	横浜市南区地区センター及び横浜市南寿荘指定管理者選定委員会会議録
日時	令和元年5月27日(月)15時～16時45分
開催場所	南区役所6階602会議室
出席者	麻尾委員、小野澤委員、坂本委員、鈴木委員、吉川委員(計5名) 事務局3名
欠席者	なし
開催形態	一部非公開(議題3以降)(傍聴者3人)
議題	1 委員長及び委員長職務代理者の選出について 2 委員会の公開・非公開について 3 公募要項・仕様書・特記仕様書について 4 評価基準について 5 今後のスケジュールと第2回選定委員会について
決定事項	1 委員長に鈴木委員を選出、職務代理者に小野澤委員を指名。 2 第1回委員会は、議題3以降を非公開とする。 3 公募要項・仕様書・特記仕様書の内容について確認。 4 評価方法及び評価基準について確認。 5 今後のスケジュールと第2回選定委員会の日程について確認。第2回選定委員会はプレゼンテーション、質疑応答、審査について非公開とする。
議事	地域振興課長あいさつ、委員紹介、事務局紹介 1 委員長及び委員長職務代理者の選出について 委員長に鈴木委員が選出され、職務代理者に小野澤委員が指名された。 2 委員会の公開・非公開について (事務局) 公平・公正性を担保するため、公募要項、評価、今後のスケジュールについて非公開とすることを提案。 (委員一同) 了承。 3 公募要項・仕様書・特記仕様書 事務局から施設の概要等説明後、仕様書要旨を説明。 (委員) 部屋ごとの稼働率や仕様の資料はあるのか。応募者からすると、稼働率をどう上げるのかというのが提案のポイントになってくる。 (事務局) 事業実績資料に追加する。 (委員) センター委員会等の委員になっている場合、利害関係者にあたるのか。 (事務局) センター委員会は、地域団体等の代表として出席していただいているものなので、応募団体の理事や役員等でなければ、問題はない。 (委員) 施設の修繕費で、60万円までは指定管理者となっているが、この根拠は何か。60万円を超えた部分を市が負担するということか。 (事務局) 地区センターについては、1件60万円までということで統一している。1件60万円を超えた場合、その全額を市が負担する。超えない場合は、

指定管理者の負担なので、件数が増えると負担総額は大きくなる。

(事務局) 中村地区センター募集要項・特記仕様書要旨を説明。

(委員) 体育室の天井落下防止工事では、利用料金の補てんはしないのか。

(事務局) これまでの工事の実績から、利用料の減と光熱水費の減が、同程度と推定されるため、補てんは行わない。

(委員) 現指定管理者の第三者評価で、改善の指摘等はあるか。

(事務局) 特段指摘はない。

(委員) 小学生の帰宅時間が5時、中学生が6時との説明があったが、小学生と中学生の兄弟で来ている場合、どうなるのか。

(事務局) 館の運用の範疇になってしまうが、小学生だけ1人で先に帰るよりは、中学生の兄弟と一緒に帰る方が安全と思われるので、中学生の時間に合わせて支障はないと考える。

(事務局) 浦舟コミュニティハウスの公募要項・特記仕様書の要旨を説明。

(委員) 浦舟コミュニティハウスの外国人の利用状況はどうか。

(事務局) 隣接する市民活動・多文化共生ラウンジを利用するため、コミュニティハウスの利用は少ない。

(委員) 特記仕様書別紙2の館長の業務内容が多岐にわたるが何故か。

(事務局) コミュニティハウスは、常勤職員が館長のみで、ほかは臨時雇用職員となるため。

(委員) 複合施設の管理は、どのようにしているのか。

(事務局) 市役所の担当部局が年度ごとに幹事として交代で庁内の調整を行っている。入居施設は、施設間で協定を結び、年度ごとに幹事施設が取りまとめている。次期指定管理者も、この協定を引き継ぐこととして、特記仕様書の「4 建物の維持管理業務の基準」で記載している。

(委員長) 公募要項・仕様書・特記仕様書については、大筋は案のとおりとし、委員長と事務局で細部の調整をすることによろしいか。

(委員一同) 了承。

4 評価方法及び評価基準

事務局から資料に基づき説明。

- ・最低基準点は満点の60%とすること
- ・「6-1 コミュニティハウス自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか」の項目の配点を15点とすること
- ・9-2の指定管理者の運営実績に応じた加点・減点については、他の応募団

	<p>体との公平性の観点から評価項目から外すこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9 - 3 市内中小企業等が応募した場合、一律 5 点を加算することを提案。 <p>(委員一同) 了承。</p> <p>(委員長) 大筋は案のとおりとし、委員長と事務局で細部の調整をすることよろしいか。</p> <p>(委員一同) 了承。</p> <p>5 今後のスケジュールと第 2 回選定委員会について</p> <p>(事務局) 第 2 回選定委員会の候補日として、8 月 22・23・26・29 日を考えている。応募団体数にもよるが、1 日出席可能な日について、調整をお願いしたい。</p> <p>調整の結果、8 月 23 日(金)に決定。</p> <p>(事務局) 第 2 回の選定委員会の公開・非公開について、他の応募団体のプレゼンテーションを競合する応募団体には非公開ということで運用してきたが、競合する団体かどうかの確認が難しいことから、プレゼンテーションから審査まで、全てを非公開とすることを提案。</p> <p>(委員一同) 了承。</p> <p>(事務局) 議事録については、委員長に確認していただき、確定することよろしいか。また、議事録と委員の皆さんのお名前は、ホームページで公表させていただく。</p> <p>(委員一同) 了承。</p>
資 料	<p>1 資料</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員名簿 (2) 選定委員会運営要綱、選定等に関する要綱 (3) 施設概要 (4) 事業実績表 (5) 公募要項(案) (6) 仕様書(案) (7) 特記仕様書(案) (8) 審査方法について (9) 評価基準項目(案)